

(変更1回、最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年1月16日
契約業者名	東亜建設工業株式会社 中国支店
契約業者の住所	広島市中区立町2番23号
工事の名称	徳山下松港徳山地区航路・泊地 (-14m) 浚渫工事
工事場所	山口県周南市晴海町地先
工事種別	港湾等しゅんせつ工事
工事概要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工期 (自)	令和6年8月5日
工期 (至)	令和7年1月17日
変更前の契約金額 (税込)	¥512,050,000
変更金額 (税込)	¥-20,350,000
変更後の契約金額 (税込)	¥491,700,000
変更理由	別添変更理由書のとおり

工 事 数 量 総 括 表

本工事数量総括表は、設計図書として入札・契約時の競争性・透明性を詳細に知らせるための資料であり、完成検査時の確認及び設計変更の対象数量ではない。

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区航路・泊地（-1.4m）浚渫工事（変更1回）					事業区分	港湾整備
						工事区分	航路
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増△減	摘 要	
航路・泊地（-1.4m）							
浚渫工							
グラブ浚渫工							
グラブ浚渫		m3	70,006	63,310	△ 6,696	(参考数量) 純土量+余掘 粘土質土砂 N<10 63,310 m3	
土捨工							
土運船運搬工							
土運船運搬		m3	70,006	63,310	△ 6,696		
揚土土捨工							
空気圧送揚土		m3	70,006	63,310	△ 6,696		
揚土補助		式	1	1	△ 1		
排砂管設備		式	1	1	△ 1		
共通仮設							
共通仮設費							
回航・えい航費							
回航	空気圧送船	式	1	1	1		
回航	土運船	式			原契約のとおり		
えい航	グラブ浚渫船	式	1	1	0		
えい航	土運船	式			原契約のとおり		
運搬費							
建設機械器具等運搬	泥上掘削機	式	1	1	1		
仮設材等運搬	排砂管等	式	1	1	1		
仮設材等運搬	汚濁防止膜	式	0	1	1		
準備費							
準備	土砂落下防止板	式			原契約のとおり		
事業損失防止施設費							
汚濁防止枠		式	1	1	△ 1	ウィンチ有り	
汚濁防止膜（処分費）		式	0	1	1		
安全費							
標識	標識灯	式	1	1	△ 1		
安全対策	安全監視船	式	1	1	△ 1		
	安全監視船運航管理者	式	1	1	△ 1		

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区航路・泊地（-14m）浚渫工事（変更1回）					事業区分	港湾整備
						工事区分	航路
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増△減	摘 要	
水雷・傷害等保険料 水雷保険料	グラブ浚渫船 土運船	式		原契約のとおり			
技術管理費 技術管理		式	1	1	1		
役務費 借上げ料等		式	0	1	1		
測量業務 水路測量 水路測量 測量準備 水深測量 成果	マルチビーム測深	式 式 式		原契約のとおり 原契約のとおり 原契約のとおり		56,743m2	

変更理由書

1. 工 事 名 徳山下松港徳山地区航路・泊地（－14m）浚渫工事
2. 工 期 令和6年8月5日 ～ 令和7年1月17日
3. 請負代金額 当初：512,050,000円
4. 変更理由

本工事は、徳山下松港徳山地区航路・泊地（－14m）の浚渫工、土捨工を施工するものであるが、今般、以下の理由により変更する必要が生じた。

- 1) 共通仮設(技術管理費)：間接工事費等諸経費動向調査の追加
本工事は間接工事費等諸経費動向調査の対象となったため、技術管理費を追加する。
- 2) 役務費：土地借上料および係船料の計上
土砂落下防止板設置、汚濁防止枠組立及び解体において、係留施設・野積場を利用するため、土地借上料および係船料を計上する。
- 3) 揚土土捨工・共通仮設：排砂管等配置及び往路計上基地の変更
周辺構造物への影響を避けるため、排砂管等の配置を変更する。また、排砂管等の往路計上基地港について、想定していた基地港の設備が使用できないことが判明したため、基地港を変更する。
- 4) 共通仮設：回航・えい航費の変更及びグラブ船の引継ぎについて
グラブ浚渫船を引継ぎ予定の工事について別のグラブ浚渫船を使用することが判明したため、復路のえい航費を計上する。
空気圧送船について、想定していた作業船が使用できないことが判明したため、基地港の変更を行う。
- 5) 共通仮設：泥上掘削機の運搬費の変更
泥上掘削機の基地港について、想定していた泥上掘削機が使用できないことが判明したため、運搬基地を変更する。
- 6) 浚渫工、土捨工：浚渫・土捨数量の変更
ICTによる事前の起工測量に伴う数量計算結果により、施工範囲及び施工数量を変更する。

- 7) 共通仮設費：安全監視船配置日数の変更
別件工事との浚渫施工日の重複状況より、安全監視船の配置日数を変更する。

- 8) 共通仮設費：汚濁防止枠用膜処分費の追加
汚濁防止膜の処分が確認できたため、汚濁防止膜の処分にかかる費用を計上する。

- 9) その他：CCUS活用に係る費用の計上
CCUSの活用を確認できたため、その費用を計上する。

- 10) その他：諸経費検証モデル工事にかかる割増を考慮した現場管理費の適用
「諸経費検証モデル工事」実施要領に定める全ての評価条件の履行を確認できたため、割増を考慮した現場管理費率を適用する。